

(基準第 19 号)

相当期間適正に利用された工場のやむを得ない用途変更

添付書類	作成要領・注意事項等
申請書	・記載方法は申請書裏面を参考のこと
委任状	・代理者住所、氏名、資格名、委任する内容、連絡先記入
建築理由書及びその裏付け資料	・犬山市長宛、記名 ・申請者の事業内容、申請地選定理由、当該土地において工場を必要とする合理的事情、既存建築物の建築年及び現在に至るまでの利用状況等 ・法人の登記事項証明書（発行から 3 ヶ月以内のもの） ・定款の写し、当該工場の用途変更に係る取締役会の議事録の写し（原本証明必要）
事業計画書	・事業内容、従業員数、営業時間、主な取引先、当該工場における取扱業務量等 ・製造、工程のライン図
取引証明書	・取引先（予定を含む）発行のもので、店舗の名称、住所、取引品目を明示のこと
公害防止に関する計画書	・申請工場について、7 公害への該当、対応策、関係機関との協議状況等の公害防止に関する計画（環境課と協議のこと）※公害防止協定を締結する場合はその写しも添付
既存建築物資料	・開発・建築許可及び建築確認通知書の写し、台帳の写し等 ・対象土地・建物の重要事項説明書
土地登記簿謄本	・全部事項証明書（発行から 3 ヶ月以内のもの、ネット取得は不可） ・仮換地の場合は、一時利用証明書を添付
土地の公図の写し	・取得日、取得場所、発行者又は取得者を記載（発行から 3 ヶ月以内のもの） ・申請区域及び接する土地（道路、水路の対側を含む）、申請区域赤枠
同意を得たことを証する書類	（所有者が申請者と異なる場合に添付）
誓約書	・犬山市長宛 ・「転売」・「賃貸」・「用途変更」しない旨を記入
付近見取図	・都市計画図（縮尺 1／2 5 0 0）使用 ・方位、縮尺、申請地赤枠、調査年月日、調査者氏名、市街化区域・調整区域界、市町村界の明示、排水経路（至〇〇川）
実測図	・方位、縮尺、測量者氏名（地積測量図の証明書でも可）
敷地現況図	・縮尺 1／2 0 0 以上、方位、縮尺、申請地赤枠、敷地境界種別・寸法、敷地及び周辺の高さ（現況及び計画レベル）、前面道路種類・幅員、道路後退線（道路後退部分面積実測）、がけ及び擁壁の位置・種類、敷地内の排水処理（水の流れの方向）、排水経路（排水施設の位置・種類・大きさ）、排水先施設（吐口の位置）、道水路占用・承認工事等がある場合はその許可番号 ・既存建築物の位置を明示
公共施設工事等承認書	・水路占用許可、道路承認工事許可、排水同意書等の写し等
排水施設構造図	・最終枳の材質・構造、泥溜寸法
建築物各階平面図	・縮尺 1／2 0 0 以上、方位、縮尺、面積表、寸法、各室の用途、（付属建築物を含む）
建築物立面図	・縮尺 1／2 0 0 以上、2 面以上、方位、縮尺、最高の高さ（付属建築物を含む）

注 この他にも、申請の内容により必要となる書類、記載すべき事項がありますので注意してください。